

第
62
号

本願寺西山別院報

久遠
-QUON-〒615-8107
京都市西京区川島北裏町
29番地
Tel:075-392-7939
Fax:075-394-4416
e-mail: nishiyamabetsuin@
msa.biglobe.ne.jp本願寺西山別院 輪番
得度習礼所・教師教修所 所長
西山幼稚園 園長

中原 敬恵



たすけあいの心



酷暑と言われる夏が過ぎ、暑さ寒さも彼岸までと言いますが、少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。

今年の夏は、七月二十八日に熊本県で大きな地震がありました。宗門内外に甚大な被害をもたらしたこの地震は、今なお、人々にその影響の影を落としています。私の知り合いの中にも、本堂が倒壊したり、仏具が散乱したりと大きな被害が出ていて、心が痛みます。

震度七という、三十一年前の阪神淡路大震災を思い出します。皆さまも思い出しませんか？すでに京都に住んでいた私は、「京都が震源地だ」と思って仕事場へ急いだのですが、昼頃に見たテレビ画面は自坊の隣の駅がつぶれ

ている映像でした。八割の柱が折れた自坊の本堂も、おかげさまで修復することができましたが、そこには数えきれないほどの人々から、多くのご支援を頂いたことです。日本だけにとどまらず、世界各地で災害が起こる度、頂いたご支援を今度は私が少しずつでもお返ししていかなければと思っています。

仏教では施すという心を大切にしてきました。布施は出家者の大切な修行の一つと考えられていたのです。物でもお金でもみ教えでも心でも、今それを必要とする人に心を込めて施すことが重要だと考えられていたのです。

しかし、無いものは施せないと下を向く必要はないのです。そこには財がなくてもできる施しとして、「無財の七施」というものがあります。

- 一、眼施（慈しみの眼）
- 二、和顔施（おだやかな顔）
- 三、愛語施（思いやりのこもった言葉）
- 四、身施（身をもった実践）
- 五、心施（心を寄せる思い）
- 六、座施（座を譲る）
- 七、房舎施（雨風をしのぐ場所）

本願寺西山別院
ホームページ西山別院の
「あんな情報」「こんな情報」
発信しています！

ホームページ



Instagram

浄土真宗本願寺派たすけあい運動募金
「令和8年熊本地震 災害義援金」の
ご報告と御礼

令和八年七月二十八日に発生した最大震度七の地震により、熊本県を中心とする九州地方全域において、人的被害、住家被害が確認されています。被災された方がたの一日も早い復興を願い、孟蘭盆会厳修時に災害義援金を募集いたしましたところ、お心こもる募金五万三千円が寄せられました。皆様からの募金は、浄土真宗本願寺派伝道本部社会部を通じて、現地で支援活動を行う団体等へ送られ被災者支援に充当されます。ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

寄付金票	53,000円
寄付者	たすけあい運動委員会
寄付日	令和八年七月三十一日
上記の通り領収書が送付されます。	

〒600-8308
京都府下京区堀江本町四丁目
たすけあい運動委員会
TEL:075-392-6000(内線)

いずれも、相手を思っている慈悲の実践といえるでしょう。財力がなくても、地位や権力がなくても、誰かのために役立つこと。人の喜びを私の喜びとして、人の悲しみを私の悲しみとして考え行動することが出来ることこそ、布施の心ではないでしょうか。そして、施しを頂いたら、にっこり笑顔で「ありがとう」を伝える。これが、施しあい、たすけあいの形だと思ふのです。

熊本の地震をはじめとして各地での災害支援、様々な理由から貧困に苦しむ子供の支援など、やってもやっても終わりが無いとそっぽを向くのではなく、自分にできることから少しずつの施しを実践してみませんか。

西山別院では、今後も、「たすけあい募金」「子どもたちの笑顔のために募金」「フードドライブ活動」と、たすけあいの活動を展開してまいります。是非、賛同頂き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

報恩講法要

のご案内



浄土真宗の宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲び、その御恩に報いる仏事である報恩講法要が、当院本堂にて勤まります。報恩講は、当院開基の本願寺第三代宗主の覚如上人が一二九四(永仁二)年に『報恩講式』を著し、親鸞聖人の三十三回忌を迎えられたことに始まるといわれています。親鸞聖人のご命日をご縁とするこの法要は真宗門徒にとって一年の中で

もっとも大切な仏事です。当院では、ご本山の御正忌報恩講前のこの時期に「お取り越し」として、お勤めいたします。親鸞聖人がご生涯を通してお示しくくださった「われにまかせよ そのまますくう」の阿弥陀さまのみ教え、その真実のみ教えに出遇えたことを喜び、あらためて心に深く味わわせていただきますように。

法要日程

2026(令和8)年

10月22日(木)

逮夜法要:午後2時～4時頃

※お勤め後、御俗姓拝読並びにご法話

初夜法要:午後4時頃～5時頃

※お勤め後、御伝鈔拝読並びにご法話

10月23日(金)

晨朝法要:午前7時～8時頃

※お勤め後、ご法話

日中法要:午前10時～12時頃

※お勤め後、ご法話

講師:本願寺派布教使

みやべ まさふみ
宮部 雅文 師

(大阪教区 島中南組 誓覚寺)

講題:「**雑行を棄てて本願に帰す**」
どうぎょう すほんがん き

「お斎接待」について

10月23日の日中法要終了後に

お斎(食事)を対面所にて

ご用意しております。

※予約不要ですが、数に限りがございます。



境内清掃ご協力 のお願い



日時: **10月20日(火)**

9時30分～

12時まで

場所:書院並びに白洲

受付:西山別院南側

(大玄関付近)

お磨き(仏具磨き) のお願い



日時: **10月6日(火)**

9時30分～

12時まで

場所:本堂

受付:本堂前

連絡先

本願寺西山別院
TEL075-1392-7939

お申込み

二〇二六(令和八)年十月二日(金)
十七時まで

報恩講法要に先立って、仏具のお磨きと境内清掃を行いますのでご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
時間内であれば、いつ来られても帰られてもかまいません。
是非、ご参加ください。

「お磨きと境内清掃のご案内」



先人のご恩に対して



仏説阿弥陀経を読経



中原輪番の法話



共同墓碑「和合海」孟蘭盆会



参拝者お焼香

先にご往生された方々のご恩に
対して、あらためて想いを寄せる
法要をお勤めいたしました。当日は、
大変暑い日でしたが、二百名を超
える方々がご参拝されました。
法要の第一部は、九時三〇分より
中原輪番調声のもと『佛説阿弥陀
経』をお勤めいたしました。続い

て初盆をご縁に第二部、第三部
が勤まり、各座とも参拝者全員に
お焼香をしていただきました。午
後からは、共同墓碑「和合海」の
孟蘭盆会が勤まり、すでに仏とな
れた方々のご恩をよろこび「遇え
てよかった」と尊前で合掌し、心静
かにお念仏させていただきました。

盂蘭盆会厳修

二〇二六(令和八)年八月十四日(金)

お寺からのお願い



お仏飯米のご進納を
お願いいたします!



盛り付け



毎朝お供えいたします

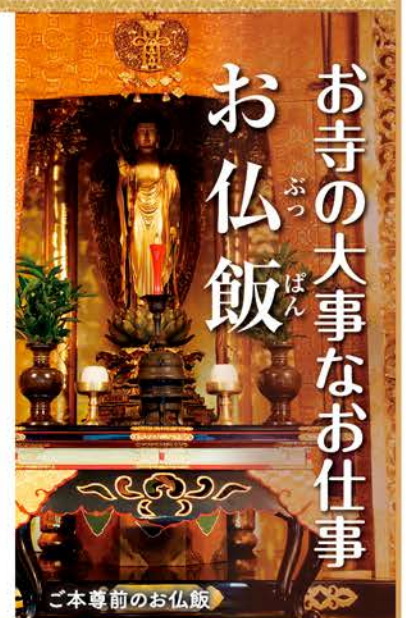
写真は、まだ薄暗い早朝、
炊きたてのご飯を「仏飯器
(ご飯を盛る器)」に盛りつ
けている様子です。



蕾の形に整えます

御本尊前にお供えするご飯を仏飯とい
います。毎朝のお給仕のひとつで蕾の形に整
え、本堂の決まった場所へ丁寧に供え
いたします。

別院では、午前七時より朝のお勤め(晨朝
勤行約五〇分)をしています。毎日のお食
事や命への感謝を込めて仏
飯をお供えいたします。



お寺の大事なお仕事
お仏飯

ご本尊前のお仏飯



キッチンカー

10時～15時

- ・キューバサンド・お蕎麦
- ・てんぷら・クレープ・たこ焼き
- ・お弁当・コーヒー・スイーツなど

桂高校の野菜や
お花の販売会もあるよ♪



手作り市・フリーマーケット
10時～15時

白洲ピクニック開放

(当日のみ飲食可)

10時～15時

フラダンス

13時～

ミニコンサート

14時～

西山幼稚園園庭開放

10時～12時・13時～15時

※小学生以下対象

ゲームコーナー

(一部有料)

10時30分～15時

- ・射的(午前中)
- ・ストラックアウト
- ・ヨーヨー釣り
- ・輪投げ
- ・いちようディスクチャレンジ
- ・玉入れ・缶積み
- ・ボウリング

手遊びと絵本

13時30分～



重要文化財 展示

「本堂障壁画八面」(徳力善宗作)
「松に藤図」「桜に牡丹図」

七五三奉告法要
(めぐみの参拝)

10時～ ※事前申し込み



イベント情報

どなたでもお気軽にお立ちよりください。

場所

本願寺西山別院 境内地

日時

11月3日(火・祝)

10時～15時30分

雨天決行

いちようまつり

in 西山別院

★ルールを守ってね★

- ①飲食は白洲のみです。本堂内、墓地区域は飲食不可。
- ②大声で騒いだり、音楽を流す行為、ボールやバドミントンなどの用具を使った遊びは不可。
- ③駐輪場は、東門(山門前)のみ利用できますが、駐車場はありません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ④荒天の場合は、中止といたします。中止の場合は、別院HP及びインスタグラムでお知らせいたします。

日時: 11月3日(火・祝)

受付: 9時～9時30分

法要開始: 10時～

対象年齢: 2018(平成30)年生まれ
ぐらいまで

法要懇志: お子様一人5千円以上

申込締切: 10月2日(金)まで

※記念集合写真・お土産・更衣室あり
※服装は特に指定はありません。

お問合せ・申し込みは、
当院まで
TEL 075-392-7939

要事前申込



西山別院HP

フотスポット自由撮影



本堂でお参り

雅楽で縁側を
みんなで行進

お名前読み上げ

いちようまつり in 西山別院
同日開催

いのちをいただいてから
こんなにお育ていただきました
これからもいつでもどこでも
みまもっててくださいと
阿弥陀さまにご奉告いたしましょう

めぐみの参拝

本願寺西山別院 七五三奉告法要



お泊り保育



夏休み直前の七月十七日、十八日は、ドキドキワクワクのお泊り保育の日でした。年長クラスのほし組さんは、夜ご飯のカレーを作ったり、光で遊んだり、スイカ割りで楽しんだ後は、秘密の温泉「にしやまおんせん」の時間です。本堂の前で「ののさま、おんせんはどこですか」と聞いたたら、「ひだりだよ」と謎の声が。ののさまに導かれて、ぬくぬくの温泉を楽しめたようです。

翌日は、お寺のお晨朝に参加です。常連の大人のみなさんに負けない大きな声で「なもあみだぶつ」と手を合わせてくれました。家族と離れての一泊二日。自信のついた子どもの笑顔は、お迎えの保護者ものものさまもニコニコにしました。



朝のお参り



西山温泉へGo!



西山温泉



花火大会



おやすみなさい♪



おとまりほいく



西山幼稚園

令和8年



たいこをたたいてあそんだよ♡



ヨーヨーつりをしたよ!



やぐらを囲んで踊ったよ。

まもなく夏休みが終わる八月末、浴衣や甚兵衛を身にまとったかわいい子どもたちが盆踊りに集まってきました。

大きなお部屋では和太鼓どんさんのパフォーマンスで大盛り上がり。の後は、みんな大好きな「もったいないことしてないかい♪」や「お月さまお月さま」を輪になって踊ります。かわいい姿に、保護者も先生も拍手喝采。

天候不順のため、ゲームコーナーは保育室に分散して設置され、「ここは何のお部屋?」「ヨーヨーはどこ?」と子どもたちはあっちへ行ったりこっちへ行ったり楽しんでいました。雨が降りそうな空にらめっこしながら、時間ギリギリまで盛り上がったのは輪投げでした。

その昔、念仏を称えながら踊ったことが盆踊りの発祥ともいわれます。ののさまも踊っていたかもしれませぬ。

和太鼓どんさんの演奏!



ゲームコーナーで遊んだよ!



ゆかたがにあってるね!

合同消防訓練を実施

令和8年7月15日(水)

令和八年夏の文化財防火運動の一環で、西京消防署、第一部桂消防隊、文化財市民レスキュー隊(自治会)、西山別院、西山幼稚園との合同で消防訓練を実施いたしました。



自衛消防活動

「火事だー」を合図に、境内の寺務所(炊事場)から火災が発生したとの想定で開始されました。



別院職員による
119番通報。

「落ち着いて、外に避難してください!」と声かけをして



▲放水活動の見学

しっかり口と鼻を塞いで避難する園児たち



園庭に避難できました!

▼消火器を使って初期消火!



▲別院自衛消防隊長から西京指揮長へ火災の報告



参拝者の避難誘導



公設消防隊出動

本堂屋根への一斉放水では、三本の水柱がアーチを描き、境内の建物に類焼する恐れがある状況を想定して訓練が行われました。

参拝者を本堂から安全な場所まで避難誘導します。同時に消火器による初期消火と文化財の搬出を行いました。



◀模擬の文化財



▲仏教婦人会会員さんも避難役、初期消火、文化財搬出で参加



消防車に興味津々



▲消防車両の見学



訓練閉会式

訓練終了解散後は、西山幼稚園の園児が消防車両の見学を行いました。

万が一火災が発生してもあわてずに行動できるよう、今後も、繰り返し訓練を実施してまいります。

夏の文化財防火運動について

昭和二十五年七月一日に発生した鹿苑寺(金閣)の火災を契機として、全国一斉の火災予防運動とは別に実施している京都市独自の取り組み。

今年は、令和八年七月十二日から十八日まで、広く文化財防火・防災を呼び掛けるための様々な行事が市内の文化財関係寺院等において行われました。

みんなで文化財を火災からまもろう

慈しみの
お話

vol.7

いたかったね

文 亀井遊学
絵 大辻子 和奏

「それっ！ びゅーん！」
かみひこうきを おにわで
とばしていたとき。
「わああっ！」

ぼくは おひざから
ころんだんだ。
おちばが つもって
ふかふかだったけど
おひざを すりむいちゃった。
「いたいよ いたいよ……」

おうちに かえると
おかあさんは「いたかったね」と
やさしく てあてを してくれたよ。
おみずで おひざを あらうときも「いたかったね」
おくすりを ぬるときも「いたかったね」
そういつて べたっと ばんそうこうを
はってくれました。



✕ インド紀行 佛足に額づいて ②

西山別院仏教婦人会員
柳瀬千代子



一九八八（仏歴二五三）年一月二十日～二月三日

仏教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。日本人が古より「天竺」と仰いできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

一月三十日

その4

現代の画家達の描く花、物語でこの様な深いものがあるだろうか。

物語としてそれを見ても、この様なドラマを石塔に彫まれてくださればこそ、何百年の後に、この様な尊い佛塔を見ることが出来ます。

ボパール湖を夕日は染めている。そのほとりのもと王宮に休憩をとり夜行列車を待つことになる。

サンチでは、多くのハイスクール

の女生徒、先生にあう。
親しく写真を撮る。
ビンディをはられたり。
楽しい先生がいる。

国境を越えて

乙女はほえみて

さしのべきたり

赤き木の実を



ハイスクールの女生徒



佛塔



駅で列車を待つ



夜行列車



和顔愛語(わげんあいご)



こんな写真あんな写真

今回も別院職員からの別院あれこれ投稿です

西山別院本堂に「ゆるやか階段」つきました！



ゆるやか～♪



ゆるやか～♪



上りもすいすい、下りもすいすい

便利になって嬉しいわ！



使いやすいです！

お参りの方にも大変喜ばれています

段差が高くて角度が急なため、
上り下りが大変だった
本堂の階段

この度、孟蘭盆会に合わせて
「ゆるやか階段」が設置されました。
角度も緩やか、両方に手すり付

お参りしやすくなった西山別院
是非おこしください！



久遠俳壇

皆さんからの
投稿句を
お待ちしております！



おつとめに
負けじと唱える
虫の声

京都市西京区 T・T

【投稿規定】 ハガキに三句以内、
住所・名前(年齢)・俳句は楷書で、
久遠「俳壇」まで

※他紙誌への二重投稿はお控えください。

第10回 西山別院フードライブのご報告

予告

次回は、京都府内一斉フードライブキャ
ンペーン食品ロス削減月間にあわせて令
和8年10月1日～11月3日に開催する
予定です！ご協力お願いいたします！
賞味期限は12月15日以降の食品をお願
いいたします。

「もったいない」から「ありがとう」へ
令和8年8月1日～31日に西山別院フードド
ライブを実施いたしました。段ボール4箱分
のご寄付をいただき、総重量「33.03kg」の食財が
集まりました。
今回もフードドライブ京都様へお渡しし、必
要とされている方々へ届けられます。私どもの
「もったいない」が誰かの「ありがとう」になる
なんて嬉しいですね。
西山別院では、今後も継
続してフードドライブ活動
を行っていきます。
「お寺ではじめるSDGs」
これからも一緒に進めて行き
ましょう！



ご寄付有り難うございます！